

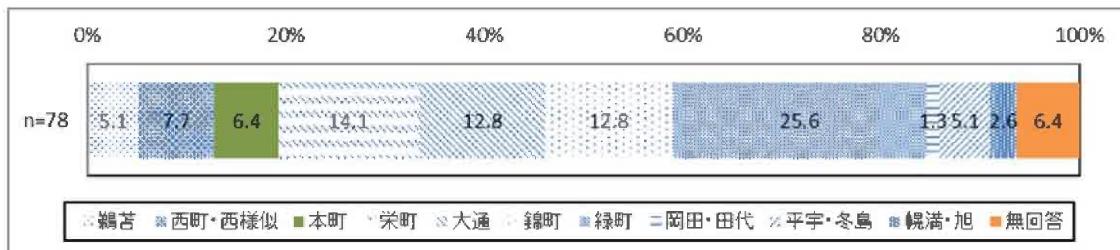
第3期
様似町子ども・子育て支援事業計画

(小学生調査)

お住まいの地域について

問1 お住まいの地域はどこですか。

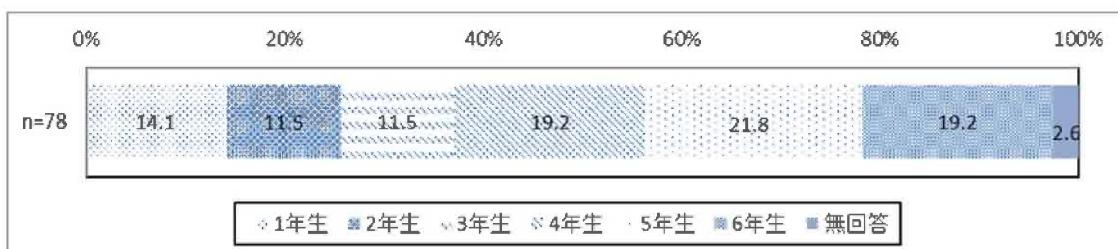
「緑町」が25.6%で最も多く、次いで「栄町」が14.1%、「大通」「錦町」12.8%の順となっています。なお、前回調査で最も多かったのは「緑町」で20.3%、次いで「栄町」「錦町」13.9%でした。



封筒の宛名のお子さんとご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの学年

「4年生」が21.8%で最も多く、次いで「4年生」「6年生」19.2%、「1年生」14.1%の順となっています。兄弟がいる世帯は、上のお子さんにアンケート調査をお願いしております。



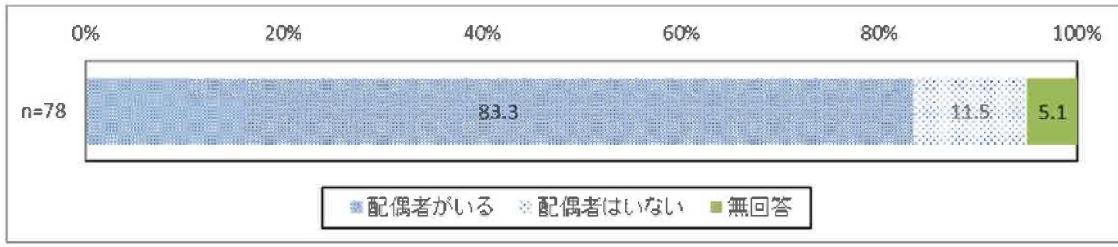
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が93.6%、「父親」が5.1%となっています。なお、前回調査では「母親」が93.7%、「父親」が6.3%でした。



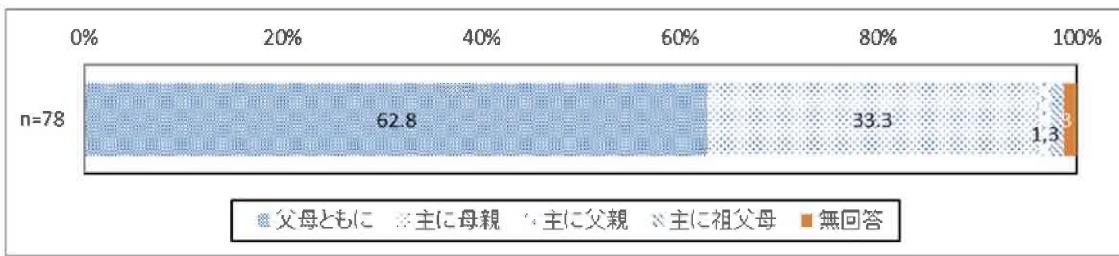
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が83.3%、「配偶者はいない」が11.5%となっています。なお、前回調査では「配偶者がいる」が81.0%、「配偶者はいない」が19.0%でした。



問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

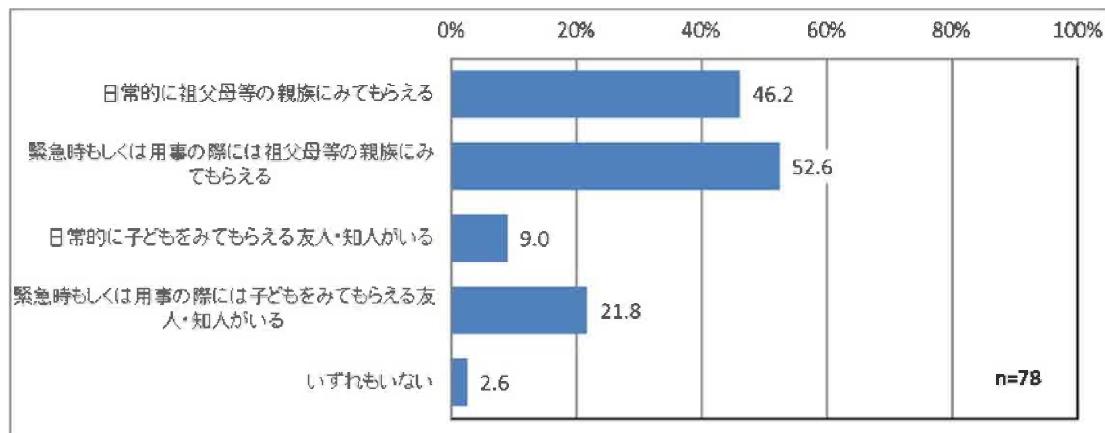
「父母ともに」が62.8%が最も多く、次いで「主に母親」が33.3%となっております。前回調査では「父母ともに」が63.2%で最も多く、次いで「主に母親」31.6%でした。



子どもの育ちをめぐる環境について

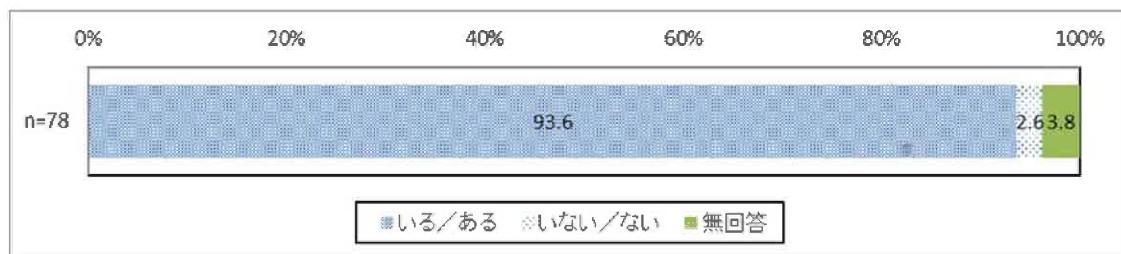
問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が52.6%で最も多く「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が46.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が21.8%の順となっています。なお、前回調査では「緊急時もしくは用事の際に祖父母等の親族にみてもらえる」が59.5%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」50.6%、「緊急時もしくは用事の際に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」21.5%でした。



問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。

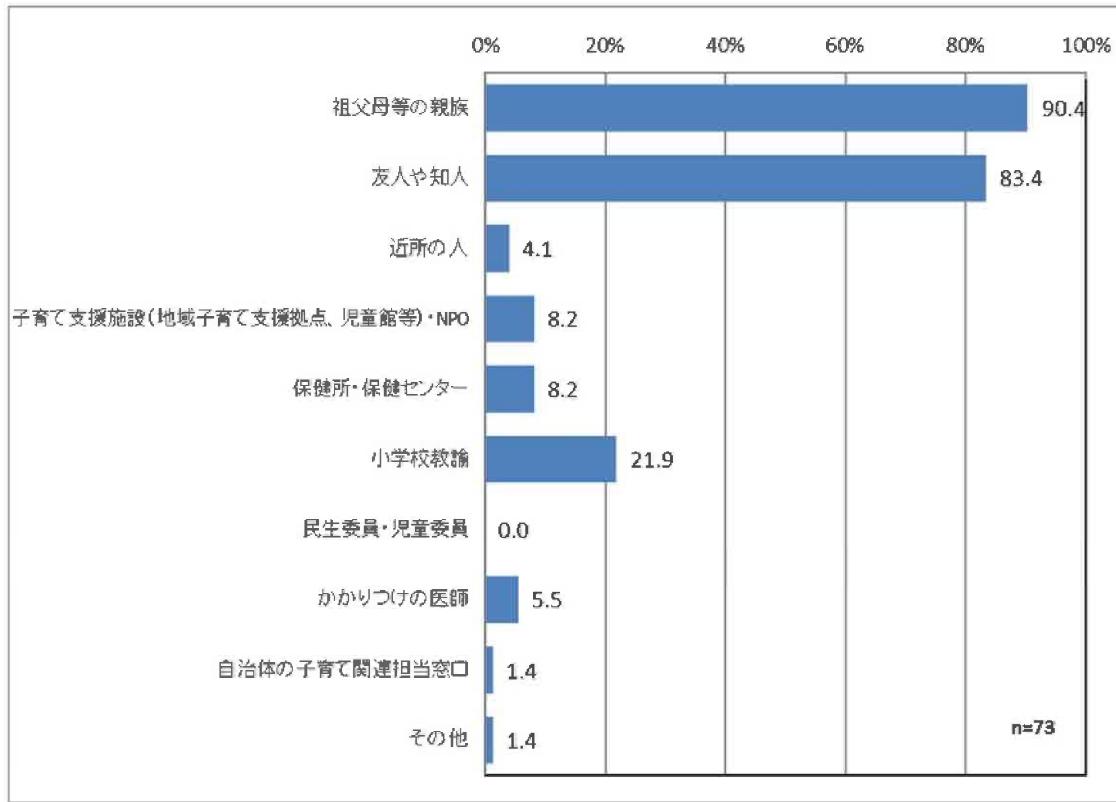
「いる／ある」が93.6%、「いない／ない」が2.6%となっています。なお、前回調査では「いる／ある」が97.5%、「いない／ない」が2.5%でした。



問7で「1. いる／ある」と回答した方におうかがいします。

問7-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

「祖父母等の親族」が90.4%で最も多く、次いで「友人や知人」が83.4%、「小学校教諭」が21.9%となっています。なお前回調査では「友人や知人」が83.5%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」75.9%、「小学校教諭」32.9%でした。

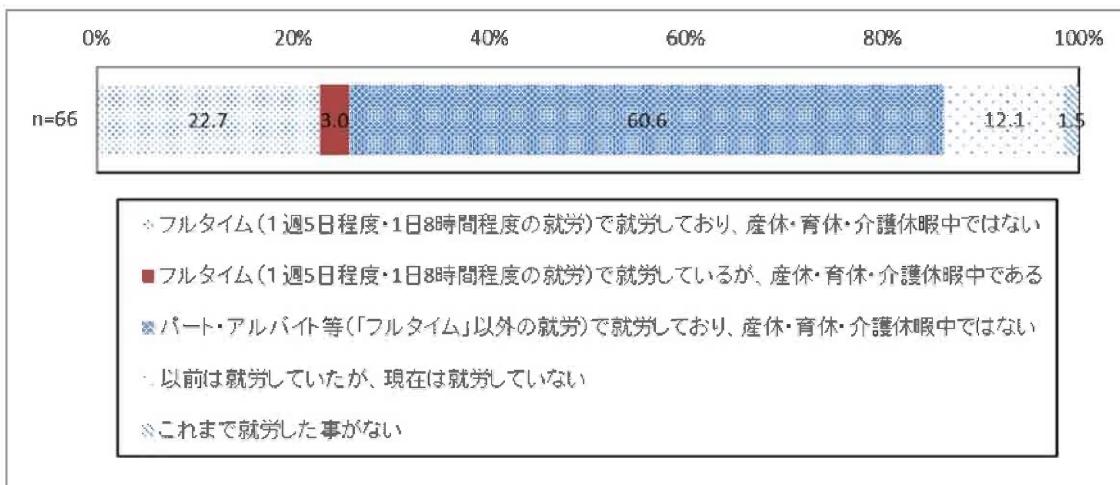


保護者の就労状況について

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

問9-1 母親についてお答えください。【父子家庭の場合は記入不要です】

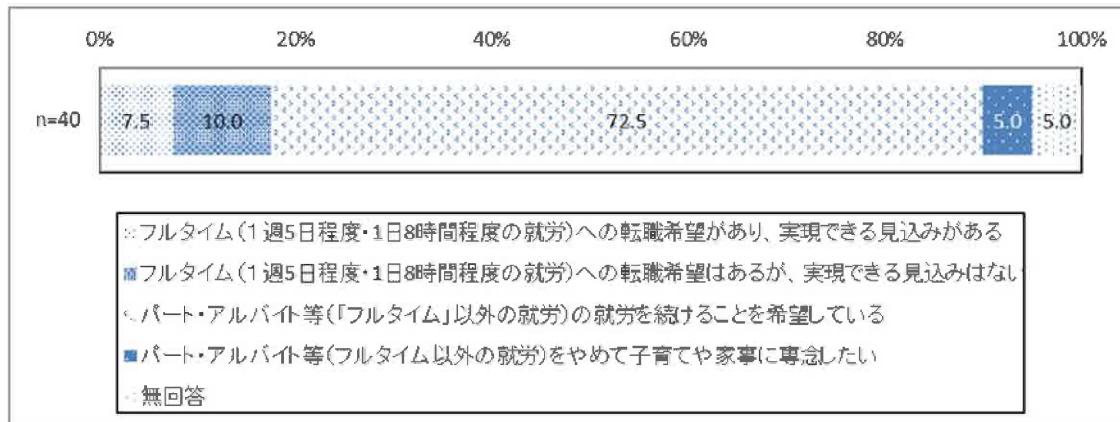
「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が60.6%で最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が22.7%、以前は就労していたが、現在は就労していない」が12.1%の順となっています。なお前回調査では「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が51.9%で最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」25.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」10.1%でした。



問9-1で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方におうかがいします。

問9-4 母親へお尋ねします。フルタイムへの転職希望はありますか。

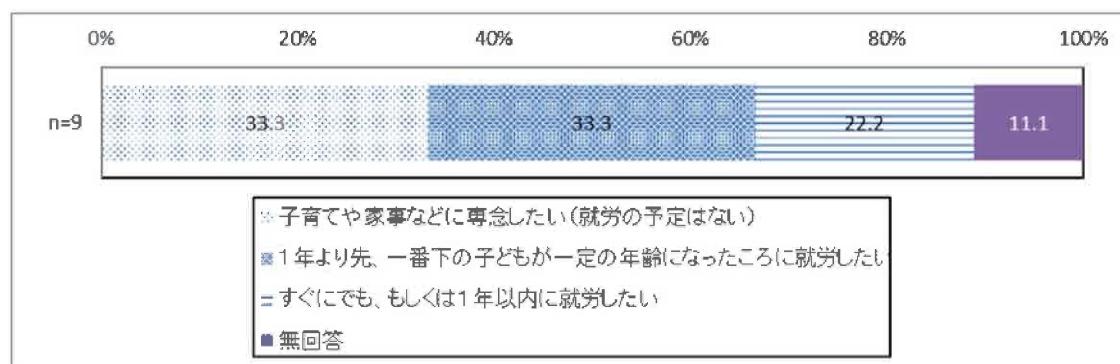
「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)の就労を続けることを希望している」が72.5%で最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望はあるが、実現できる見込みはない」が10.0%。「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望があり、実現できる見込みがある」が7.5%の順となっています。なお、前回調査では「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)の就労を続けることを希望している」が70.7%で最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望はあるが、実現できる見込みはない」14.7%でした。



問9-1で「5.」「6.」(就労していない)と回答した方におうかがいします。

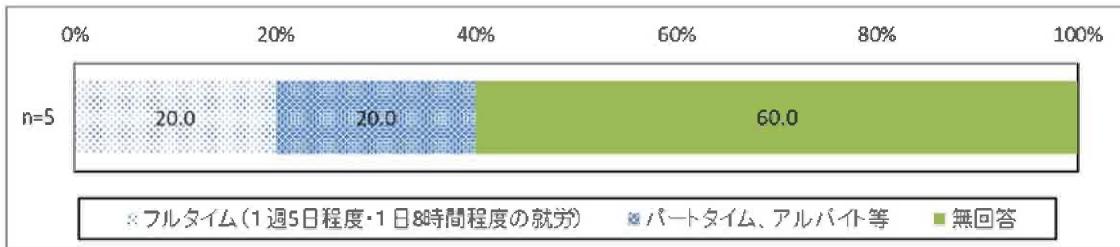
問9-5 母親へお尋ねします。就労したいという希望はありますか。

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」「1年より先、一番下の子どもが一定の年齢になったころに就労したい」がそれぞれ33.3%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が22.2%となっています。なお、前回調査では「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が42.8%で最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが一定の年齢になったころに就労したい」と「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が28.6%でした。



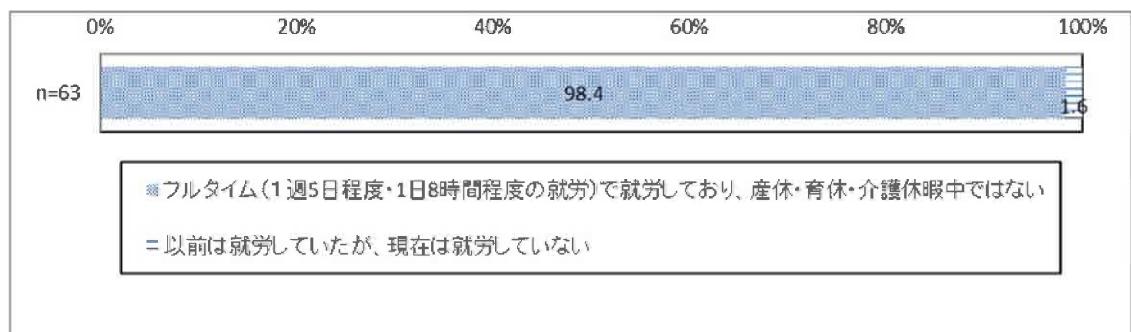
就労したいと回答した方が希望する就労形態

「パートタイム、アルバイト等」「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」がそれぞれ20%となっています。なお、前回調査では「パートタイム、アルバイト等」が75%でした。



問10-1 父親についてお答えください。【母子家庭の場合は記入不要です】

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が98.4%でした。なお、前回調査は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が96.8%でした。



問10-1で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方におうかがいします。

問10-4 父親へお尋ねします。フルタイムへの転職希望はありますか。

回答がありませんでした。

問10-1で「5.」「6.」(就労していない)と回答した方におうかがいします。

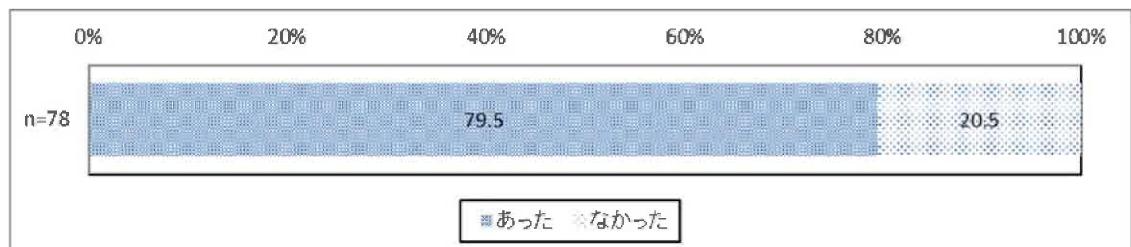
問10-5 父親へお尋ねします。就労したいという希望はありますか。

回答がありませんでした。

お子さんの病気の際の対応について

問11 最近の1年間で、お子さんの病気やケガで学校を休んだことはありますか。

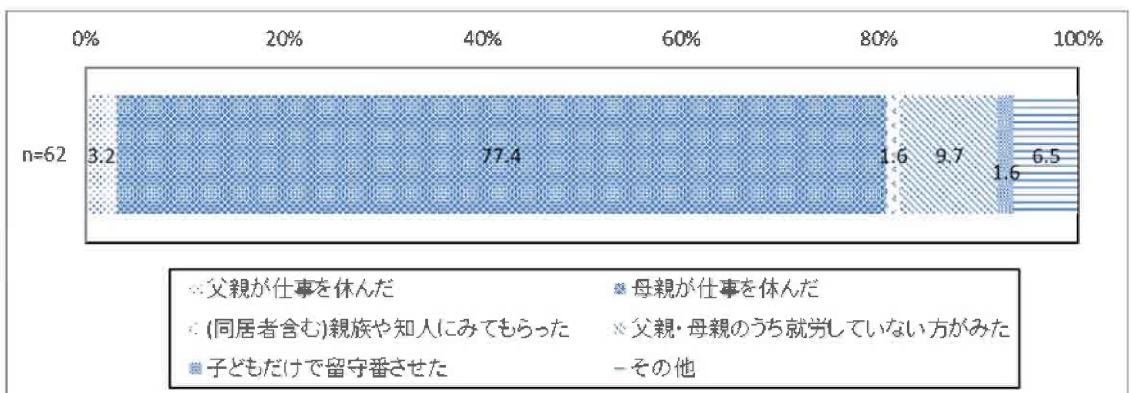
「あった」が79.5%、「なかった」が20.5%となっています。



問11で「あった」と回答した方におうかがいします。

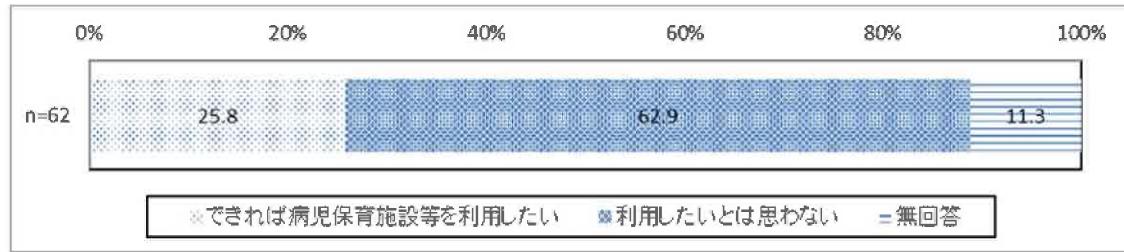
問11-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、最近の1年間の対処としてあてはまるに○をつけ、それぞれの日数も記入してください。

「母親」が77.4%で最も多く、次いで「父親・母親のうち就労していない方がみた」が9.7%、「その他」6.5%の順となっています。



問11-2 お子さんが病気やケガの場合、「病児(病後児)のための保育施設」を利用したいと思いますか。

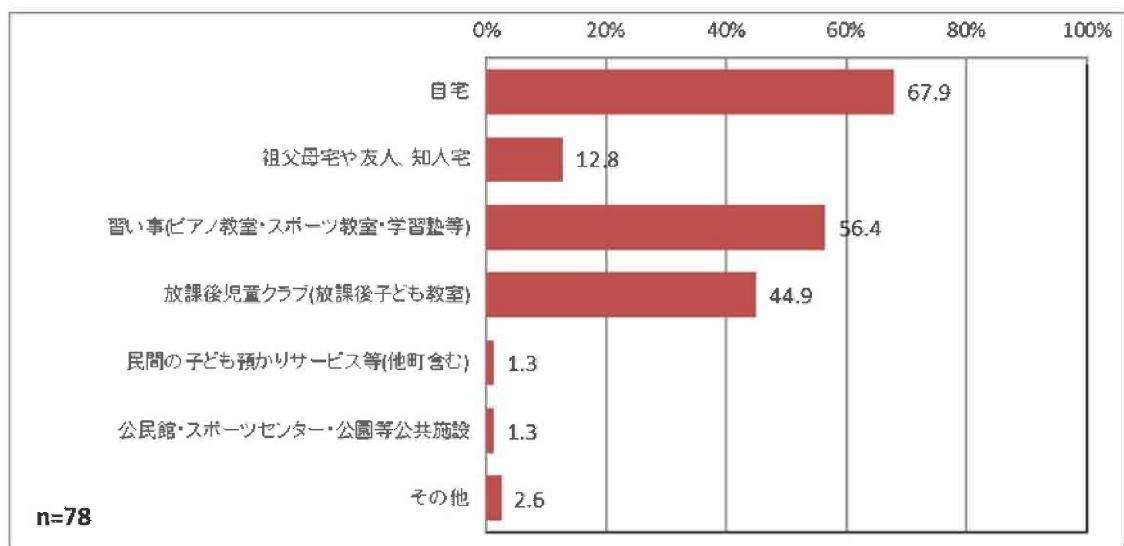
「できれば病児保育施設等を利用したい」が15.2%、「利用したいとは思わない」が53.2%、「無回答」が31.6%となっています。



お子さんの放課後の過ごし方について

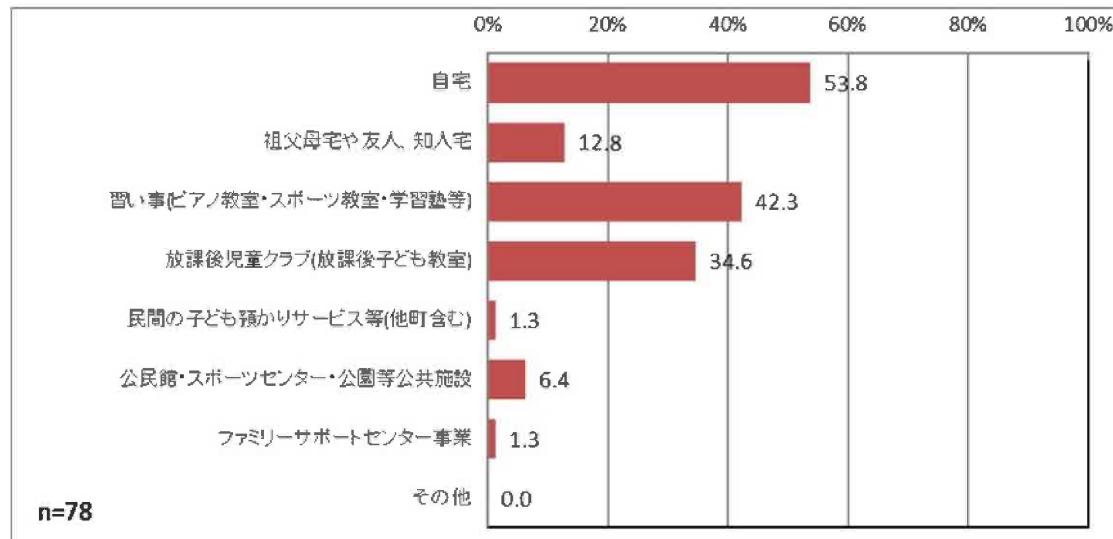
問12 宛名のお子さんの放課後の時間は、どのような場所で過ごしていますか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数を記入してください。【現状】(複数回答)

「自宅」が67.9%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室・スポーツ教室・学習塾等)」が56.4%、「放課後児童クラブ(放課後子ども教室)」が44.9%となっています。



問12 宛名のお子さんの放課後の時間は、どのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ週あたりの希望日数を記入してください。【希望】(複数回答)

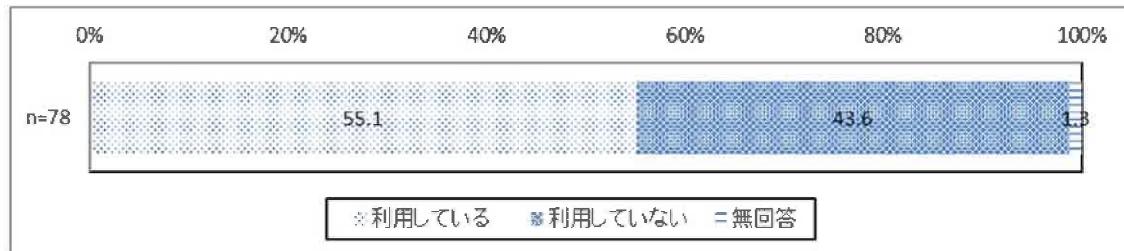
「自宅」が53.8%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室・スポーツ教室・学習塾等)」が42.3%、「放課後児童クラブ(放課後子ども教室)」が34.6%となっています。



放課後児童クラブ・放課後子ども教室の利用について

問13 宛名のお子さんは現在、放課後児童クラブ・放課後子ども教室を利用していますか。

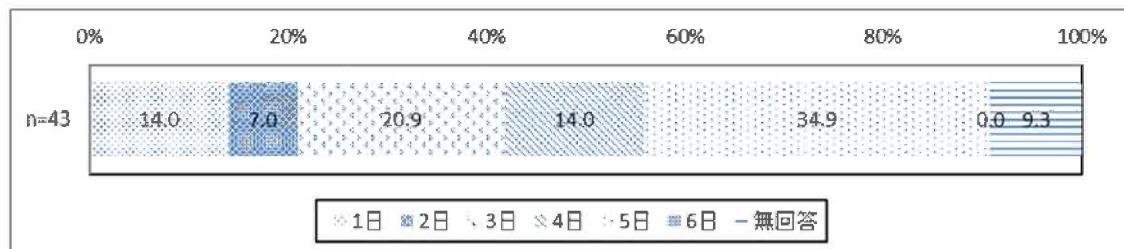
「利用している」が55.1%、「利用していない」が43.6%となっています。なお、前回調査では「利用している」が32.9%、「利用していない」が65.8%でした。



問13で「1. 利用している」と回答した方におうかがいします。

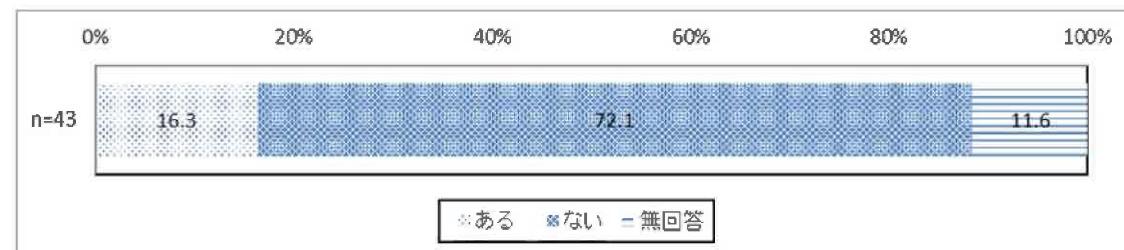
問14 放課後児童クラブ・放課後子ども教室の利用日数はどれくらいですか。

「5日」が34.9%で最も多く、次いで「3日」20.9%、「4日」14.0%の順となっています。なお、前回調査では「5日」が23.1%で最も多く、次いで「2日」が19.2%、「1日」「6日」15.4%の順でした。



うち土曜日の利用

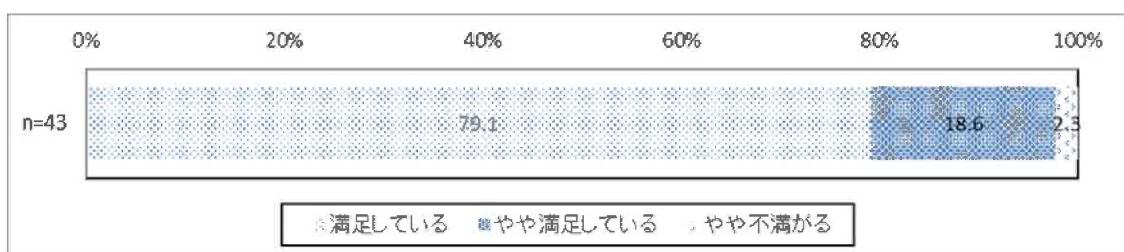
「ある」が16.3%、「ない」が72.1%となっています。なお、前回調査では「ある」が30.8%、「ない」が61.5%でした。



問14-1 放課後児童クラブ・放課後子ども教室の満足度についてお答えください。

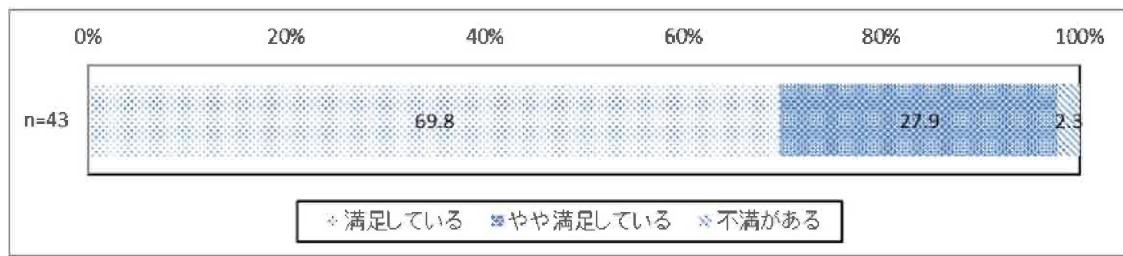
①開設時間

「満足している」が79.1%で最も多く、次いで「やや満足している」18.6%、「やや不満がある」2.3%の順となっています。



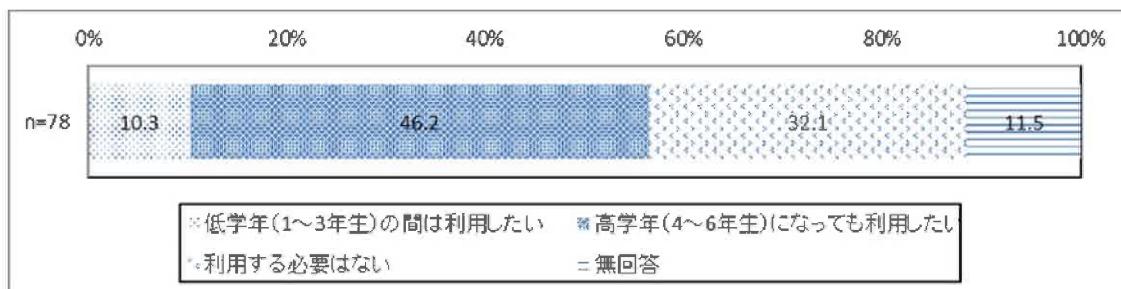
②支援員の対応

「満足している」が69.8%で最も多く、次いで「やや満足している」27.9%、「不満がある」2.3%の順となっています。



問15 宛名のお子さんについて、今後、平日の放課後児童クラブ・放課後子ども教室の利用希望はありますか。

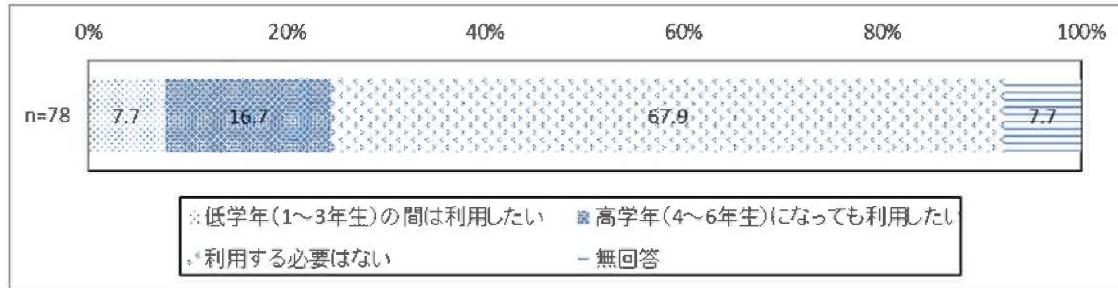
「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が46.2%で最も多く、「利用する必要はない」32.1%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」10.3%の順となっています。なお、前回調査では「利用する必要はない」が57.0%、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」35.4%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」1.3%の順となっています。



問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ・放課後子ども教室の利用希望はありますか。

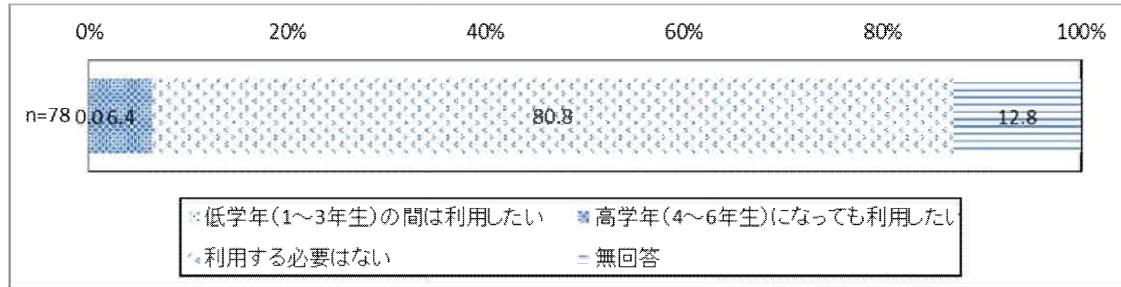
問16-1 土曜日

「利用する必要はない」が67.9%で最も多く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」16.7%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」7.7%の順となっています。なお、前回調査では「利用する必要はない」が68.4%で最も多く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」17.7%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」5.1%でした。



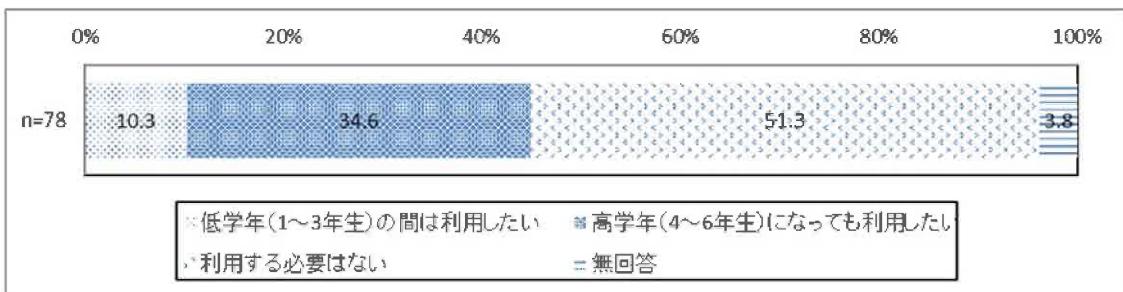
問16-2 日曜・祝日

「利用する必要はない」が80.8%で最も多く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」、6.4%「低学年(1~3年生)の間は利用したい」0%の順となっています。なお、前回調査では「利用する必要はない」が79.8%で最も多く、次いで「高学年(4~6年生)にな
っても利用したい」6.3%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」2.5%でした。



問17 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ・放課後子ども教室の利用希望はありますか。

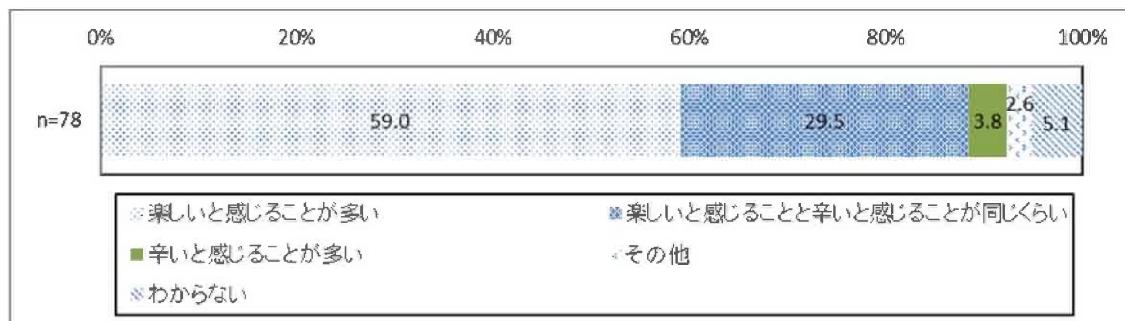
「利用する必要はない」が51.3%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が34.6%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が10.3%となっています。なお、前回調査では「利用する必要はない」が58.2%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が30.4%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が5.1%でした。



子育てに関する不安や悩みについて

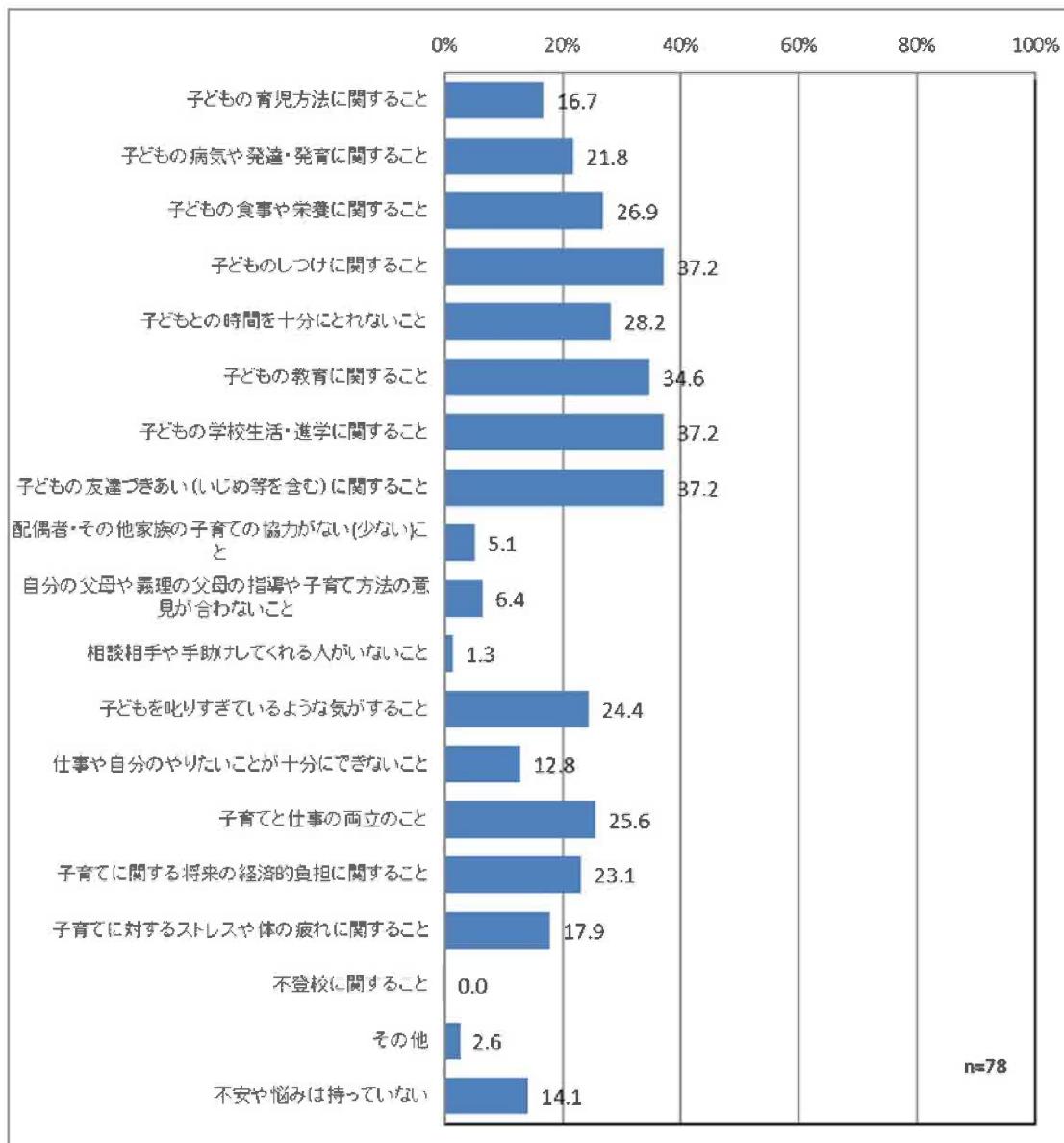
問18 あなたは自分にとって子育てが楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと思うことが多いと思いますか。

「楽しいと感じることが多い」が59.0%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」29.5%、「わからない」5.1%の順となっています。なお、前回調査では「楽しいと感じることが多い」が72.1%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」19.0%、「わからない」5.1%の順でした。



問19 あなたは、子育てをする上でどのような不安や悩みを持っていますか。(複数回答)

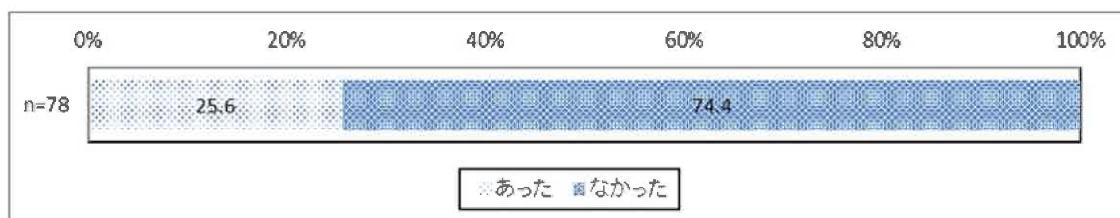
「子どものしつけに関すること」・「子どもの学校生活・進学に関すること」・「子どもの友達づきあい(いじめ等を含む)に関する」とが37.2%で最も多くなっています。なお、前回調査では「子どもの友達づきあい(いじめ等を含む)に関する」とが43.0%で最も多く、次いで「子どもの教育に関する」と30.4%、「子どもの学校生活・進学に関する」と27.8%の順でした。



お子さんの不定期の宿泊を伴う一時保育等の利用について

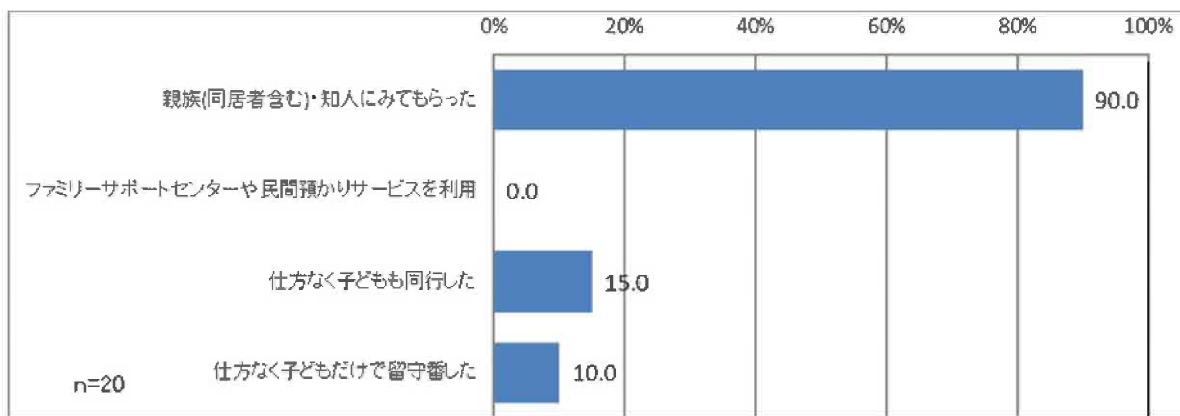
問20 最近の1年間で、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならぬことがありますか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。

「なかった」が74.4%、「あった」が25.6%となっています。



あつた場合、対処方法として(あてはまるものすべてに○)をつけてください。また、それぞれの日数も記入してください。(複数回答)

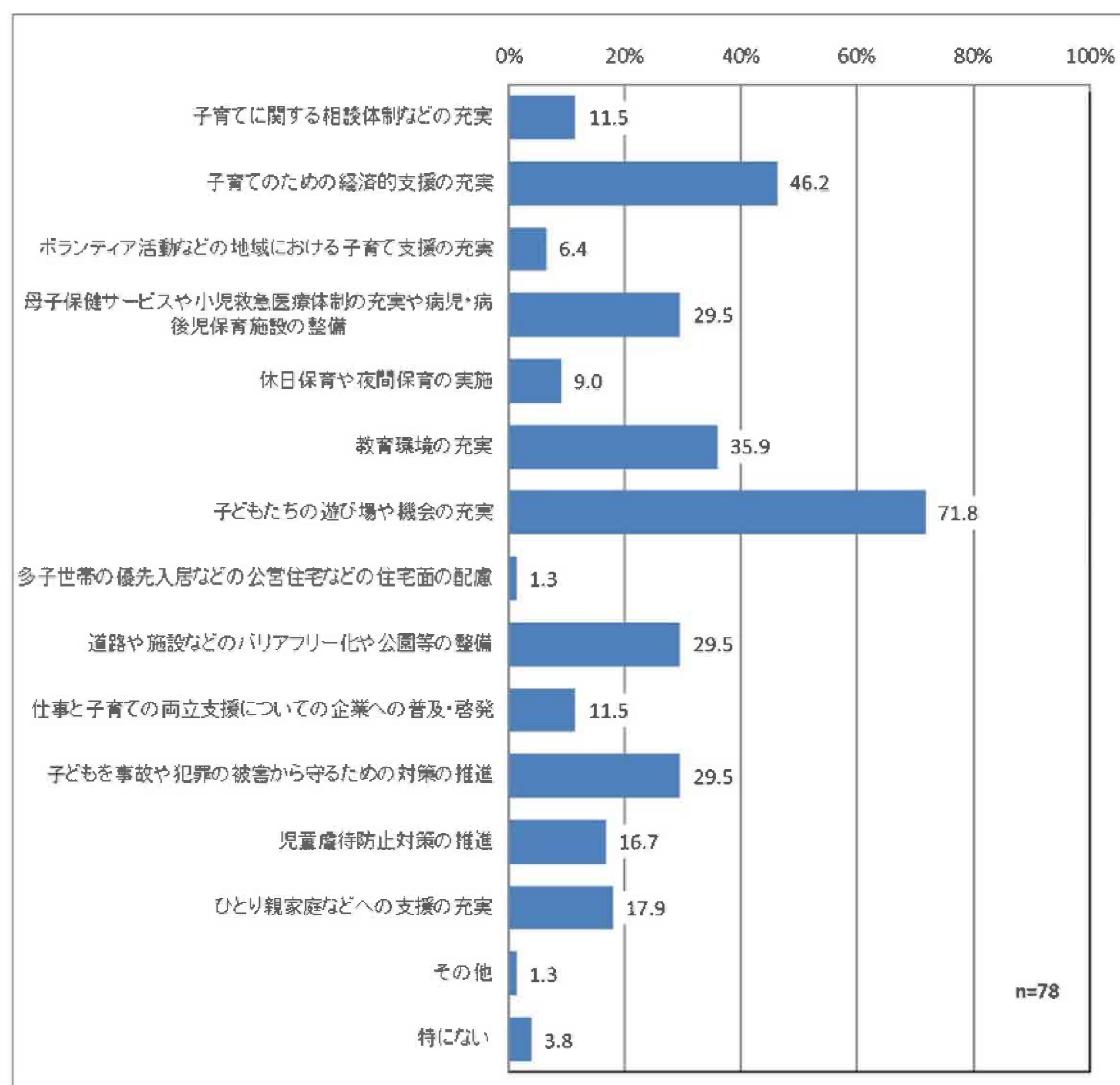
「親族(同居者含む)・知人にみてもらった」が90.0%で最も多く、次いで「仕方なく子どもも同行した」15.0%、「仕方なく子どもだけ留守番した」10.0%でした。



子育て支援策について

問22 あなたが様似町に必要だと思う子育て支援策、充実を図ってほしい子育て支援策は何ですか。(複数回答)

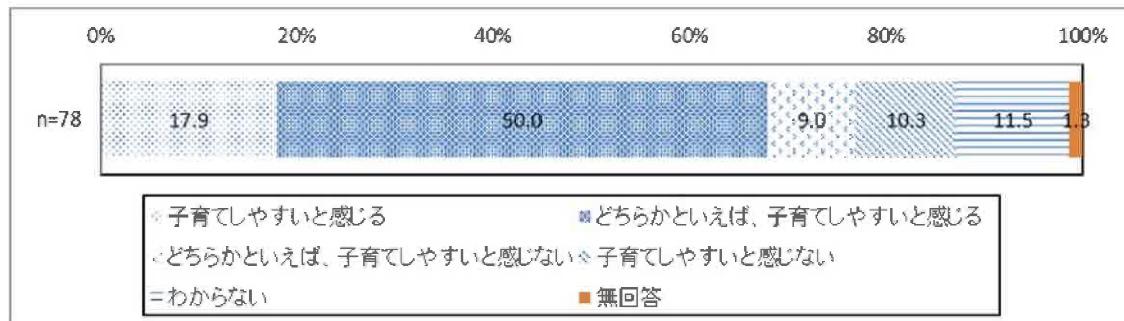
「子どもたちの遊び場や機会の充実」が71.8%で最も多く、次いで「子どものための経済的支援の充実」46.2%、「教育環境の充実」35.9%の順となっています。なお、前回調査では「子どもたちの遊び場や機会の充実」が70.9%で最も多く、次いで「子どもを事故や犯罪から守るための対策の推進」34.2%、「子育てのための経済的支援の充実」32.9%の順でした。



子育てのしやすさや満足度などについて

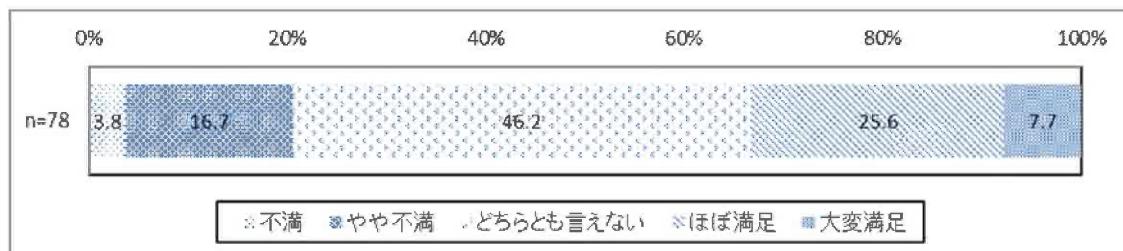
問23 あなたは、様似町は子育てがしやすいまちだと感じますか。

「どちらかといえば、子育てしやすいと感じる」が50.0%で最も多く、次いで「子育てしやすいと感じる」17.9%、「わからない」11.5%、「子育てしやすいと感じない」10.3%の順となっています。なお、前回調査では「どちらかといえば、子育てしやすいと感じる」が43.0%で最も多く、次いで「子育てしやすいと感じる」17.7%、「子育てしやすいと感じない」・「どちらかといえば、子育てしやすいと感じない」15.2%の順でした。



問24 様似町における子育ての環境や支援への満足度についてお聞きします。

「どちらとも言えない」が46.2%で最も多く、次いで「ほぼ満足」25.6%、「やや不満」16.7%の順となっています。なお、前回調査では「ほぼ満足」が31.6%で最も多く、次いで「どちらとも言えない」30.4%、「やや不満」22.8%の順でした。



自由記載内訳

【問8】子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

- ・私が子どもが小さいときに1番困ったこと、不安になったことは子供の成長で不安になったことがたくさんあり、相談を誰にしたら良いか分からず、健康診断の時に聞いてもマニュアルどおりの答えだけでもっと違う意見も聞きたかったです。
- ・年末年始の預かりがあると助かります。クラブの休みも長すぎて親族にみてもらうには気が引ける。仕事も休みが取れないので、年末年始どっかで見てもらえるとありがたいです。
- ・幼少期、子育て(成長具合に)不安を感じたら様子見(経過観察)で相談が終わることがあるが、今後どのような支援を受けられるか、一度説明があると安心すると思います。町で相談を続けるのか、児童精神科につながるのか、デイサービスを使うのか、それぞれ具体的な例を上げてもらうと見通しが立ちやすく安心につながります。
- ・放課後学習等
- ・子どもが多いと一人一人向き合って話をする時間・余裕がないので、旦那には少し子ども達との時間を持ってほしいです。仕事で立場上忙しいのはわかるんですけど、休みの日くらい子どもと一緒に何かをするとか、家のことを手伝ってくれるとかしてくれると私にも余裕が出来んるんですけど。家のことをすべて私に任せられているのがストレスです。
- ・子どもが小さい時、自分が病院に行きたい時に保育園が利用可能ならよかったです(保育園には通っていたが仕事が休みだと預かってもらえないで)
- ・親族がそばにいないため、仕事でどうしても家を空けるときなど気軽に預けられる場所があると助かります。(小学校、クラブ、幼稚センターなどのやっていない時に)
- ・あまり介入してほしくない。
- ・学習塾、ベビーシッター、家政婦(掃除、洗濯、食事つくり等)
- ・仕事が終わるまでの預かり。
- ・親の不在時の預かり。
- ・子どもが小さい頃は病児保育があればありがたいと思ったことがある。
- ・地域のサポート体制すらよくわかつていません。様似町で取り組んでいることをプリント以外でも周知出来たらいいと思います。(メール、LINE、SNS等)地域の交流の場もよくわからない、他の地域から引っ越して来た身としては、土地勘もなく知り合いもいない中そういう情報が入りにくいと感じます。

【問 12-1 ⑧】お子さんの放課後の時間は、どのような場所で過ごさせたいですか。（その他）

- ・遊びに行く

【問 12-2】お子さんの放課後の過ごし方の「現状」と「希望」で差が生じている場合、考えられる理由について、記入してください。

- ・公民館、スポーツセンターなどにいても何も整ってない上にすぐ怒られたり注意を受けたりするみたいで、友達とゆっくり過ごせない現実。やっぱり子供たちは、家以外でも友達とのびのび過ごしたいと思う。民間の子ども預かりセンターなんてあるんですか？
- ・ずっとクラブだと疲れるかな？と母的には思っています。本人はクラブの方が楽しいかもしれないですが。クラブにいるのは楽しいと言っています。
- ・学校生活で疲れるため、活動を少なくしている。
- ・スポーツ教室への敷居が高く感じている。
- ・子どもが習い事を希望するため。
- ・習い事をさせたいが、送迎が出来ない。
- ・習い事の送り迎えが出来ない。(仕事のため)
- ・児童クラブの受け入れ制限
- ・週に 1 回は 17 時までの仕事なので児童クラブに行っているため、習い事は一度自宅に帰って来てから送迎しています。
- ・仕事と習い事で週の動きに変動の差が出る。もっと学習のサポートや経験してほしいことがたくさんあるが、親だけでは無理がある。結局児童クラブで遊んでごして終わってしまうことが多い。何かをしようと思うと睡眠時間を削らなければならない。サポートして頂いている児童クラブにはとても感謝しているが、その時間でもっと色々出来ることがあると思うがなかなかうまくいかない。
- ・習い事の送迎が継続してできるかどうかわからない。
- ・同じクラスに近くの子がない。他の子との距離、他のことの遊び方がわからないから。
- ・働いているので、自宅では一緒に過ごせない。
- ・子どもは、児童クラブを希望しているが、就労していないため行くことが出来ない。
- ・下の子が小さいので自宅にいることが多くなってしまう。経済的理由と交通の手段がないため習い事を複数できない。
- ・自宅以外に遊べる場所がない。
- ・スポーツ教室等の練習の休みが増えている。子どもが減っているのであまり活動で

きていない。公園等の公園はどこにあるのでしょうか。

- ・子どもが遊びに行けるところが少ない。
- ・自宅の近くに遊具のある公園が無い。
- ・子ども本人の希望により自宅にほぼ帰宅している。前は児童クラブと半々だったが、乱暴な遊び方をされたりときつかけがあり自宅に帰ってくることが増えていった。親としては友達とも交流できる場なのでたまに行ってほしいという気持ちはあります。これからも本人の希望を確認して自宅へ帰宅の方が良いと言えば尊重していきます。
- ・親としては児童クラブで過ごしてほしいが、子どもが家で過ごしたがっている。あまり無理をさせたくないため、最低限の日数過ごしてもらっている。
- ・仕事が遅くなるためクラブで過ごすのを希望します。
- ・帰りのバスの時間

【問 14-2 ②】放課後児童クラブの支援員の対応に不満がある理由

- ・クラブでは利用表の提出厳しいですが、子どもの利用を把握していない。迎えに行っても子どもだけ出て来て支援員は何も見ていない、出てこない。人数が多いなら手が回らないなら支援員を増やしたらよい。

【問 18 ④】あなたは自分にとって子育てが楽しいと感じることが多いと思いますか、それともつらいと感じることが多いと思いますか。（その他の理由）

- ・つらいではなく、大変だと感じる。

【問 19 ⑯】あなたは子育てをする上でどのような不安や悩みを持っていますか。（その他記載欄）

- ・学習にあまり興味・関心が無くて心配

【問 21】あなたは、様似町内で「虐待」と思われるを見聞きしたことありますか。

項目	回答数	割合
実際に見聞きしたことがある	3 件	3.8%
近所・知人から聞いたことがある	7 件	9.0%
ない	68 件	87.2%

【問 21-1】虐待はどのような内容ですか。

項目	回答数	割合
たたく、けるなど暴力をふるった	3 件	30.0%
汚れた服を着ている、食事を与えられていな い、放置している	2 件	20.0%
厳しく叱責をしたり、泣かせたりしている	5 件	50.0%
学校へ行かせない、家から出さないなど行動 を制限している	1 件	10.0%
その他	3 件	30.0%

【問 21-1 ⑤】虐待の内容（その他記載欄）

- ・必要な物を与えていない。
- ・ネグレクト
- ・夜中に子どもが泣きながら玄関の外に出されていた。

【問 22 ⑭】あなたは様似町に必要だと思う子育て支援策、充実を図ってほしい支援策は
何ですか。

- ・中学校の先生の人間性教育

【問 25】様似町へ転入された方にお伺いします。様似町へ転入した際に、子育てに戸惑っ
たり、困ったりした経験はありますか。また、こんなサービスがあれば良いと感
じたものがありましたか。

- ・浦河は、児童館の受け入れ制限がなかった。学校は宿題が出され家庭学習を必ずし
なければならないシステムがあった。
- ・子どもがもっと小さい頃は知人・友人もなく、子ども同士遊ばせたりすることがな
かなかできなかったです。子育てサロンに行っても地元出身の人たちで固まって、
輪に入れなかったことも。
- ・親族がいない核家族家庭にとってはすごく大変だと思う。特に共働き世帯は、子
どもがちょっと風邪をひいたときに父母どちらかが休まないといけない(特に母親)
病児保育施設があれば数時間保育してくれるだけでも助かる。
- ・浦河で出産できない場合苦小牧まで行かないといけないのでその交通費やその他
係る経費が負担になるので不便だと思います。浦河へ行くのも負担になるので様似
に出張医でもいいので産婦人科が出来ればいいと思います。1歳までおむつ無料と
かあればいいサービスですよね。
- ・公園が無いこと子どもが外で遊んでいないので、様似の子どもはいったいどこで何
をしているのだろうと思った。そこも子どもの運動能力の低下につながっているの

だと思う。更別農村公園まではいかなくても、それぐらいの遊具や環境が充実した公園があればいいなと思う。

- ・地元の方が多いからか「いつも通り、今まで通り、みんな知っている」らしく通知が遅かったりなかったりと感じることが多い。ネットでの情報も少ない。小児科が遠い。(小さい子は町内で診てもらえない、予防接種のために学校を早退しなければならない)ひまわりを児童館のように開放してくれるとうれしい。(子どもの遊びに行ける場所があまりないので、就労していない親の子も遊びに入れると友達とも遊べるし良いなと感じます)
- ・近くに子どもを診てくれる病院がないのが困りました。
- ・転入したての頃たまたま子育てサロンの事を知り行くきっかけを作ってくれた方がいた。知り合いもいなかつたのですごく良い機会となったので子どもを連れて参加できる場所をもっと発信してほしいです。発信だけでなく気軽に参加できるということも一緒にアピールしてくれるとよいきっかけになるのではと思います。
- ・転入して1年子どもの保健福祉に関する情報が一切なく戸惑った。(ワクチンの事は特に)誰に聞けばいいのかどこに行けばいいのかもわからない。ホームページを見てもわからないなんか絶望したのを思い出す。(もしかしたら情報が来ていたのかもですが、夫が私に見せなかつた可能性もあります)昔からいる人たちのつながりがとても強く感じるので疎外感しかないです(様似町で働けばもう少しなじめたかもしれません、働くところないです)
- ・他市では出産するとお祝い金やごみ袋などいただけるところがあります、様似でも何かあれば良いなと思いました。転入したとき分からぬことをどこに聞いたら良いのかわからなかつたです。子どもが遊べる場所がない。転入の手続きは必ずするのでその時に何かあるとよいなと思った。
- ・未満児を遊ばせる場所がなく、当時は子育てサロンも週2回しかやっていなかつた。隣町まで遊びにつれていかないと遊べる遊具がない。未満児でも遊べる遊具を少しでも増やして体を上手に使えるようにしてあげたい。

【問26】最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関して意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

- ・クラブでは利用表の提出厳しいですが、子どもの利用を把握していない。迎えに行っても子どもだけ出て来て支援員は何も見ていない、出てこない。人数が多いなら手が回らないなら支援員を増やしたらよい。
- ・子どもの安全のための行動か、緊急時の対応をもっとしっかりしてほしい。警報が出ていたり、前の日から天候が悪いと報道されていたら安全を選んでほしいです。隣町は前の日から休みとなっているのに様似町はなっていない。不安しかないで

す。時間を遅らせるでもよいと思います。学校の周りは大丈夫でも通学中に危険はたくさんあります。

- ・公園を増やしてほしい。アポイにある公園の整備をしてほしい。
- ・夏期・冬期休暇中にクラブを利用させてもらっていますが、ほぼ遊びにしか行っていない。他の自治体のクラブは、勉強する時間が決められている。そういう時間を作れば作ってほしい。
- ・習い事をさせるのはもちろん自由だが、公共交通機関や冬の雪道などのこともあり親が送迎せざるを得ない。せめて町内だけでもサポートしてくれると助かる人が多いのではないか。
- ・中学校の部活に入部した場合試合などの送迎を町で支援していただきたい。そうでないと入部したくても入部できない子どもが出てくると思います。体を作る大事な時期を町で支えていただきたいです。よろしくお願ひします。
- ・子どもがいつもスクールランチを残しているようでもったいないという気持ちがないんだと思う。学校でもっと残さず食べるよう指導してほしいです。
- ・悪天候等の時の対応が遅い。この後よくなるからと考えるのもわかるがもう少し早く考えてくれないと。今を見てほしい。10月の大雨の時は特に思いました。この大雨の中登校なのかと思ったし、車で送りましたが車でもとても危なかった。休みにしないにしても登校時間を遅くするなど対応しても良かったと思う。
- ・給食の無料化はどうしたのでしょうか
- ・会所町から親子岩までのバス料金の件ですが、子どもの人数も少なくなっていることもあるので、スクールバスとして無料にしていただくことで利用する人数も増えると思われます。
- ・子どもが室内で遊べる場所が欲しい。幼児と小学生が一緒に遊べる場所があったらいいと思う。
- ・勉強できない、運動できない、それなのにスマホ、ゲームをしている時間はどの地域よりも多い。塾がない、公園が無い、遊ぶところがない、行くところすることもない。このアンケートをとってもこの先何十年たっても何も変わらないと思う。それが様似町という街だと他から来た人間は思っています。
- ・学力向上のための指導方法の充実に期待しています。
- ・様似町は子どもが遊べる施設が少ない。スポーツセンターを利用する時管理人が不親切で子どもたちが利用できなくなっている。小学生がネットを立てるのは危ない禁止されているが、管理人がついて立ててあげたらよいのではないかでしょうか
- ・人気のイベント(スキー料理教室など)いつも応募が多いものは受け入れ人数を増やしてはいかがですか。練成会利用させてもらっていますありがとうございます。
- ・様似という土地、町の人の人柄、すごく良いです。
- ・公園を作った方がいいと思う。

- ・1学期より児童クラブを利用してしております。長期間の学校休暇の際も利用できるので大変助かっております。先生方いつもありがとうございます。
- ・将来のためにも色々な経験は大事だと思う。色々なことを学び夢ができるので様似町では出来ないことを学ばせるためには親の助けが必要にならないといけないと思う。身近に色々なことに触れてほしいと思う。夢が持てる子どもに育ってほしい。
- ・学校の隣の児童クラブ、こんなにありがたいことはない毎日ありがとうございます。去年の夏はとても暑くプールも隣でこんなに利便性が良いことに感謝しかないです。
- ・間に対しての答えがすごく難しい内容でした。
- ・お金は払うので土曜日の児童クラブお弁当出してほしいです。後公園作ってほしい。土・日・祝の遊ぶところって幼児センターの園庭くらいですが、遊具に小学生がたむろしてゲームしているので遊べません。小学生のいる場所が足りないと思います。
- ・運動や気軽に遊べる公園が欲しい。アポイ公園の鹿に糞をどうにかしてほしい。小学生(低学年から中学年)の勉強をする場が欲しい。(小学生のうちから大学等への進学に向けて勉強が楽しく学べるような環境があると助かります。家庭内での工夫には限界があるので)
- ・スポーツセンターや公民館の利用をもっと自由にしてほしいです。(コロナがあったので仕方なかったですが、明けた今でも厳しすぎると思います。子どもが集まって遊べる場所がない)駅前のバス停を利用したいと持っていましたが、いつからかバス停が真っ暗です。子どもたちは電気がないので待つののが怖いです。